



独立行政法人
国立病院機構 **和歌山病院**



〒644-0044 和歌山県日高郡美浜町和田1138
Tel 0738-22-3256 Fax 0738-23-3104
ホームページ <http://www.wakayama-hosp.jp/>

和歌山病院 ニュース

第38号

2013年9月発行

【当院の理念】

職員一同は、患者さまの権利と立場を尊重し、地域と密着した「安心と信頼をいただける病院」をめざします。

【患者の権利と義務】

◇患者の権利

- 1.良質で公平な医療を受けられる権利があります。
- 2.人格や価値観を尊重される権利があります。
- 3.診療に関して、十分な説明と情報を受ける権利があります。
- 4.治療法を選択できる権利があります。
- 5.病気の診断・治療・予後などに関して、他の医師の意見（セカンドオピニオン）を聞くことができる権利があります。
- 6.個人情報を守られる権利があります。
- 7.貴方の診療記録の開示を求める権利があります。

◇患者の義務

- 1.ご自身の健康に関する情報を、できるだけ正確にお伝えください。
- 2.検査・治療は説明をうけ、十分な理解と納得の上で受けてください。
- 3.他の患者の治療や医療提供に支障を与えないように配慮してください。
- 4.医療費の支払い請求を受けたときは、遅滞なくお支払いください。

※和歌山病院は、「患者の権利宣言」（リスボン宣言）を尊重します。



目 次

2. 「看護学生の見学実習を受け入れて」
教育担当看護師長 豊田裕紀子

「最新の放射線治療」
診療放射線技師長 鳴坂 源吾
3. 「下肢閉塞性動脈硬化症」について
心臓血管外科医長 畑田 充俊
5. 「第6回市民公開講座を開催して」
経営企画室長 武永 幸一
6. 「外来診療担当表」・「職員募集案内」

看護学生の見学実習を受け入れて

教育担当看護師長 豊田裕紀子

平成25年6月21日に、「重症心身障害児(者)の看護への理解を深める」という目的で、大阪南医療センター附属大阪南看護学校の2年生72名の見学実習を受け入れました。

最初に、「重症心身障害児(者)の看護」について中口副看護師長が講義を行い、学生さんたちは興味深く説明を聞いていました。

病棟見学では4つのグループに別れて、重症心身障害児(者)病棟を見学しました。各病棟での緻密な指導計画により、学生は様々な看護場面を見学・体験し、重症心身障害児(者)看護について熱く語る指導者の姿がありました。気がつくと、あっという間に2時間の病棟での実習時間は過ぎていました。

まとめの会では、病院長出席のもと、各病棟の指導者もグループに入り活発な意見交換が行われ

ました。学生からは学んだこととして、患者さんの小さなサインを見逃さない観察力とコミュニケーション能力、ポジショニングや摂食機能に応じた食事援助方法などの看護技術、患者様のプライバシーや尊厳を守ることの重要性などについての発表がありました。最後に楠山院長から今後看護師を目指す学生へのメッセージが送られ、学生たちは真剣な表情で聞いていました。

和歌山病院では、平成14年3月に附属看護学校を閉校して以来、看護学生の実習を受け入れる機会が少なくなっていました。平成26年度からは、日高看護専門学校の開設に伴い、看護学生の実習を受け入れる機会を得ることとなりました。この機会を大切に、これからも看護学生さんと共に成長できるように、実習環境を整備していきたいと思えます。



講義



病棟での実習



院長からの助言

最新の放射線治療

診療放射線技師長 鳴坂 源吾

放射線はガン治療に有効ですが正常組織にもダメージを与えてしまいます。しかし快復力はガン細胞より正常細胞が多少勝っています。この差を利用して日々の回復を期待しつつ20回~30回程度に分割して照射を行うのが一般的ですが、正常細胞に当たる放射線を極限まで小さくしてガン細胞に放射線を照射できたらどうでしょうか？

外科手術で切り取る事と似た考え方ができるのではないのでしょうか。ガンマーナイフやリニアックナイフという言葉の元はこのあたりにあります。

では、このような事を可能にするためには何が必要でしょうか？

まず照射野(照射する放射線の形)を絞り込むことです。治療用の強力な放射線を任意の照射野にするのは非常に難しいことです。この照射野を可能にするためにMLC(マルチリーフコリメータ)があります。

そして、多方向から照射する事により正常細胞への影響をさらに軽減します。多方向から集中して放射線を照射するためには正確な位置情報が必

要になりますので透視装置やCTが放射線治療機と同軸上にある事が重要になります。

そして、多方向から照射する放射線の体内での分布状態を正確に計算する技術とコンピュータです。これには最新の計算方法を導入した放射線治療計画装置が不可欠です。腫瘍の呼吸性移動や患者の脈動に対する補助具なども必要になります。これらの装置や器具がすべて揃っている事が前提条件になります。

和歌山病院では放射線治療に熟練したスタッフで治療を行い、後進の指導などにも取り組ん



でいます。これからは、放射線治療の質の高さを誇っていかれると思っています。

「下肢閉塞性動脈硬化症」について

心臓血管外科医長 畑田 充俊

☑ 下肢閉塞性動脈硬化症とは？

動脈は、心臓から送り出された血液を全身の臓器や手足の筋肉へ運ぶ血管です。動脈が狭くなることを狭窄、つまってしまうことを閉塞といいます。動脈硬化で足（下肢）の動脈に狭窄や閉塞が起こる血管の病気を下肢閉塞性動脈硬化症といいます。

下肢閉塞性動脈硬化症は、動脈硬化の部分症状です。従って、この病気は下肢の血行障害のみでなく、全身的な疾患と考える必要があります。狭心症や心筋梗塞、脳梗塞などの合併や将来の発症に注意しなければなりません。

☑ 下肢閉塞性動脈硬化症の症状

主な症状として間歇性跛行があります。しばらく歩くと下肢のだるさや痛み等から歩けなくなり、しばらく休むと再び歩けるようになる症状が間歇性跛行です。重症例では安静時下肢疼痛があります。最終的には皮膚が黒くなる・潰瘍や壊死ができています。症状が自覚できない場合でも、無意識に症状が出現しないような日常生活を送っていたか、あるいは歩けなくなったのは加齢のためと思い込んでいることがあり慎重な問診が必要です。

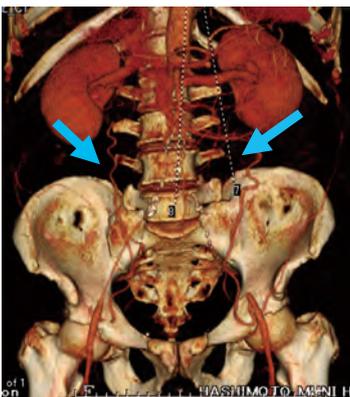


下肢閉塞性動脈硬化症により下肢壊死に陥っています

☑ 診断

最も簡便な診断法は、脈拍の触知と血管雑音の聴取です。動脈がどの部位で触知ができて、どの部位で触知しないか、左右差はないかにより、ある程度閉塞部位の診断も可能です。

無侵襲的検査として、超音波ドップラーを用いた足関節上腕血圧比（Ankle brachial pressure index: ABI）が最も用いられています。これらの検査により下肢閉塞性動脈硬化症の疑いが強いと、CTや血管造影検査を行い、どの血管が狭窄や閉塞をきたしているか診断します。



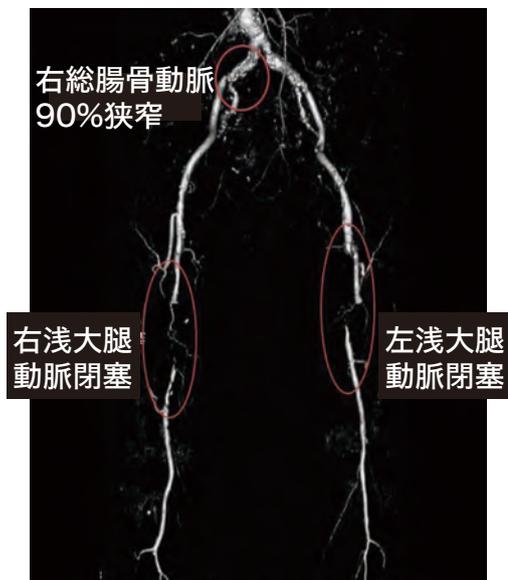
CT検査で、腹部大動脈から両側腸骨動脈までの閉塞が診断できました。

☑ 治療法

初期では、薬物療法（抗血栓療法）と運動療法が有効です。間歇性跛行などの症状がある場合には、基本的には血行再建術の適応です。血行再建術には、血管内治療と外科的血行再建術（バイパスなど）があります。近年では、糖尿病などの増加により下肢動脈病変が複数ある症例が増加してきています。血行再建術は、血管内治療と外科的血行再建術を組み合わせたハイブリッド手術が必要な場合があります。また、高血圧、脂質異常症、糖尿病などの十分な治療ももちろん必要です。

☑ ハイブリッド手術

近年、複数の下肢動脈病変を有する症例が増加し、血管内治療と外科的血行再建術を組み合わせたハイブリッド治療が行われるようになってきました。当院で行った1例を提示します。75歳女性で、間歇性跛行を主訴に来院しました。既往歴として陳旧性心筋梗塞と脂質代謝異常症があります。術前造影CTで右総腸骨動脈に90%狭窄と両側浅大腿動脈の閉塞を認めます。



手術は、右腸骨動脈血管形成術（ステント留置）、両側大腿動脈－膝窩動脈バイパス術を行いました。術後に間歇性跛行は消失しました。



このように、複数の下肢動脈病変を有する症例でも1回の手術で治療することができるようになりました。

第6回市民公開講座を開催して

経営企画室長 武永 幸一

平成25年6月15日（土）御坊市にある御坊市民文化会館にて、近隣住民を対象とした「第6回市民公開講座」を開催いたしました。

6回目の今回はテーマを「肺炎の病気のお話」に決定し、「肺炎」について、駿田呼吸器内科医師（副院長）、出口看護師、兜金言語聴覚士、丸山薬剤師（薬務主任）の4名による講演を行いました。また、講演以外にも血圧測定、血管年齢測定、骨密度測定、一酸化炭素濃度測定等も実施したので、2時間程の講演でしたが参加された方々には満足いただけたのではないのでしょうか。

今回のテーマは「肺炎」であったので、年齢に関わらず認知されている病気で高齢者に多い事もあって沢山の方々に参加していただけると確信？していたのですが、数日前に台風が接近し、当日も天候が良くなかったため開演直前のご参加いただけるか不安でした。結果的には、3月に開催した「心臓のおはなし」に続き100名以上の方々にご参加いただけたので、スタッフ一同本当に感謝しております。

来場された皆さんにご記入いただいたアンケートの中で、この講演を知った理由をお伺いしており、今回最も多かったのは希望者にご記入いただいている連絡先への案内状の送付でした。この事から、沢山の方々に少なくとも2回以上参加していただけている結果となった事について、嬉しかったし大変感謝しております。

この市民公開講座は昨年の2月から開始し、ほぼ3ヶ月に1回のペースで開催しているので、今回で1年半が経過した事になります。第1回は手探りでの開始でしたが、第6回まで続いたのは皆様の支えがあってこそだと思っております。

今後も定期的に開催して参りますので、その際にご参加いただきますよう、よろしくお願いいたします。

国立病院機構 和歌山病院
第6回 **市民公開講座**
知っておきたい肺炎のお話
～その咳うつかりすると命取り～

日時 平成25年6月15日（土）
13:00～15:00（開場12:00～）

会場 御坊市民文化会館
御坊市園258番地2 ☎ 0738 (23) 4881

講演 「肺炎という病気について」 副院長(呼吸器内科医師) 駿田 直俊
「口腔ケアから誤嚥性肺炎を予防しよう」 看護師 出口 志帆子
「おいしく安全に食べよう ～誤嚥性肺炎を予防する食べ方の工夫～」 言語聴覚士 兜金 雅子
「肺炎球菌ワクチンについて」 主任薬剤師 丸山 直岳

その他 「血圧、血管年齢、一酸化炭素濃度」等測定コーナーを設置します。お気軽にお立ち寄り下さい。参加無料

【主催】 独立行政法人国立病院機構 和歌山病院
0738 (23) 3921 <http://www.wakayama-hosp.jp/>



多数のご参加ありがとうございました



		月	火	水	木	金	
外科	2 診	担当医	畑 田	乳腺外来 平 井	畑 田	有 本	
循環器内科	3 診	楠 山	石 井	担当医	楠 山	—	
	5 診	豊 田	尾 鼻	—	尾 鼻	豊 田	
	4・6診	石 井	大原（せ）	水越（予約のみ）	—	大原（茂）	
神経内科	6 診	梶 本	—	河本（第2・4週）	—	河 本	
呼吸器センター	初診	1 4 診	柳 本	川 端	市 川	小 野	平 松
	再診	1 5 診	—	—	—	—	—
		1 6 診	駿 田	小 野	柳 本	赤 松	—
	専門外来（午後）	—	—	睡眠外来 駿田（再診） COPD外来 担当医	禁煙外来 乾（第1・3週） 赤松（第2・4・5週）	睡眠外来 駿田（初診）	—

※受付時間 8:30~11:30 診療時間 8:30~17:00

※再診については原則、予約制にしております（急患についてはこの限りではありません）

看護職員 募集中！

パートも同時募集中
経験年数に応じたサポート体制あり！
病院敷地内に宿舎（ワンルーム）、
保育所完備！



ボランティア募集！

例えば・・・外来案内、創作（フラワーアレンジメント・押し花等）、図書（読み聞かせ・貸出等）



押し花



フラワーアレンジメント

お問い合わせは TEL:0738-22-3256 管理課 庶務班長まで

独立行政法人国立病院機構和歌山病院 

〒644-0044 和歌山県日高郡美浜町和田1138

院長／楠山 良雄 診療部長（内科系）／豊田 康誠
副院長／駿田 直俊 診療部長（外科系）／有本 潤司
呼吸器センター長／柳本 立太

＜お問い合わせ＞

TEL 0738-22-3256（代表）

※夜間・休日は0738-23-1506

FAX 0738-22-2008（地域医療連携室）

<http://www.wakayama-hosp.jp/>